

平成29年度 決算

水道事業会計には、収益的収入及び支出と資本的収入及び支出の2つがあり、どちらも税込み表示とされていますが、収益的収支における純利益には消費税及び地方消費税は含みません。

また、()内の数値は前年度決算対比での増減率を表しています。

収益的収入および支出

水道水をつくり、家庭に届けるために必要な経費とその財源です。

その他収入 7,655万円(54%増)	純利益(税抜き) 5,100万円(86%減)	
長期前受金戻入 3億3,783万円(16%増)		
加入負担金 2億1,380万円(18%増)	減価償却費等 12億1,536万円 (44%増)	
下水道受託収益 9,854万円(6%減)		
水道料金 25億735万円 (1%減)		その他費用 5億4,274万円 (増減0%)
		支払利息 1億3,185万円(5%減)
		送水費 8,735万円(1%増)
		受水費 7億1,115万円 (1%減)
		浄水費 3億9,324万円 (7%増)
収益的収入 32億3,409万円 (1%増)		収益的支出 30億8,172万円 (14%増)

資本的収入および支出

水道施設の新設、改良をするために必要な経費とその財源です。

留保資金等 補てん財源	収支不足額 19億997万円 (10%増)
固定資産売却代金 1,337万円(-)	
出資金 4,261万円(90%減)	水源・浄水場施設整備費 14億5,254万円 (36%減)
工事負担金 1,916万円(1.823%増)	
企業債 3億円 (67%減)	
資本的収入 3億7,516万円 (72%減)	資本的支出 22億8,513万円 (26%減)

平成29年度は、公営企業における独立採算の基本原則に従い、企業努力に徹した結果、収益については、32億3,409万円の事業収益を得ることができました。また、支出については、常に経済効果を発揮し、極力経費節減に徹しました。その結果、30億8,172万円となり5,100万円の純利益(税抜き)を生じました。

資本的収入額 3億7,516万円が資本的支出額 22億8,513万円に不足する額 19億997万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1億円、建設改良積立金 2億円及び過年度分損益勘定留保資金16億997万円に補てんしました。引き続き経費節減等に努めて参ります。

業務状況

項目	平成29年度	平成28年度	増減
給水人口(人)	152,810	152,555	255
年間総配水量(m ³)	13,479,031	13,573,738	-94,707
年間有収水量(m ³)	12,549,234	12,593,322	-44,088

主な事業

- ・恒久水源開発事業【トンネル湧水(市ノ瀬)】
- ・東限浄水場施設改良事業(平成29年度竣工)
- ・五ヶ山ダム建設事業(平成29年度竣工)
- ・配水施設整備事業(老朽管更新等)
- ・原町、埋金浄水場など施設整備

※その他詳細については企業ホームページや窓口で公開しています。

お問い合わせは TEL 571-7001 (総務課) まで